



## ご挨拶

皆さま、いつも本当にご苦労様です。

先月より33期のスタートに伴い、協力会社との合併を行いました。  
同時に売上も取引先も増えることとなります。  
技術開発部設立により、機材も増え、倉庫も増設し、メンバーも増えました。  
社内会議も以前とは違う形式で行うようにしました。  
社内環境も内装やルールも含め、改めることにしました。

環境も、ルールも、形式も変えるのは簡単です。  
しかし、最も変わらなければいけないのは、私たち自身だと言う事です。  
忘れてはいけないのは、  
【 何のために変えるのか。何のために変わらないといけないのか。 】  
未来を見据え進化を続けられる会社でありたいと思います。

暑くなってきましたので、お身体だけには気を付けて下さいね。  
何より、皆さんが「元気」に「健康」で「笑顔」で過ごせますことを心よりお祈り  
申し上げます。

代表取締役社長 小林寿夫

## 人は変わるもの

私の大好きな物語に「三国志」があります。魏・呉・蜀という三つの国の天下統一をかけたの戦いの物語ですが、様々な英傑たちの生きざまは何度読み返しても心がワクワクします。また、三国志は現代に生きる我々にたくさんの教訓を教えてくれています  
呉の呂蒙の話。武勇では魏や蜀にまでその名が轟いていましたが、全くの無学であったため主君の孫権は教養の大切さを説いた。多忙を理由に一度は渋った呂蒙だったが、孫権から「私も多忙であるが勉強はしてきたのだ、だからお前もできるはずだ」と諭され猛勉強を始め、いつしか儒学者も凌ぐほどの教養を身につけるようになった。  
ある時知略で呉の中でも有数の魯粛が任地に赴く時に呂蒙の軍営を訪れた。  
魯粛の質問に全てすらすら答えるのはもちろん、魯粛の任地での策までも提案したので魯粛は驚き「もはや呉下の阿蒙ではない」と感嘆した。阿蒙とは「蒙ちゃん」と言う子供への呼びかけ言葉で、「呂蒙はもはや呉の城下を走り回っていた蒙ちゃんじゃないな」それに応えて呂蒙は「土別れて三日、即ち更に刮目して相待すべし」日々鍛錬している者は三日も会わなければ見違えるほど変わる  
この言葉が転じて「いつまでも同じ先入観で物事を見ずに常に新しいものとして見よ」と答えた。  
我々の日々の生活でも、常に先入観を排しながら取り組んでいく事が大事ですし、努力すれば人は見違えるような変わり方をできる  
そういうことを教えてくれる話でした



## 現代は情報の洪水

SNS上では、相変わらず無秩序に情報を垂れ流したために、自分の人生に大きな汚点を

残すことになってしまった事件が後を絶ちません。

本人に悪気はなくても、一時のノリでも、シャレのつもりでも個人を特定できる噂話をしたそれだけで、大きな罪となってしまいます。言われた相手の身になって考えるという思考回路が働かない限り、こういった事件は無くならないでしょうね。

私は幽霊話も大嫌いです。怖いからじゃなく、幽霊と言われた人にも家族があります身内を亡くした人にとって、身内が幽霊だと言われるなど、耐えられない苦痛だからです。これからの季節、テレビでも怪談番組なるものが氾濫します。作り手も面白い人たちも倫理やモラルは一体どこへ行ってしまったのでしょうかね。

### 情報の管理は厳格に

先日、こんなことがありました。あるマンションで居住者同士が井戸端会議の際に同じマンションに住む人の家族関係について噂話をしていました。

我々のスタッフが通りがかり、少しその輪に加わり話を聞いていたところ、噂をされていた居住者と親しい人が、その現場を目撃し大問題となりました。

たとえ主導していなかったとしても、居住者同士が争うよりは、清掃スタッフにその批判の鋒先は向いてきます。長く同じ場所で勤務していれば特定の親しい方も出来るでしょうし、様々な情報も耳にすることはあるでしょう。でもそれを一切漏らさない事で信頼は生まれます。情報を受け取った人は、あなたの事を自分のことも他へ漏らす人かもしれないと思い、表面上は笑顔で接していても、心の中ではこの人は信頼できない人というレッテルを張ります。一度貼られたレッテルは決して剥がせませんよ



7月	22日 土曜日	<b>あやべ水無月まつり</b> 花火開始20時 4000発 花火の前に由良川で色とりどりの灯ろう流しがあります
	25日 火曜日	<b>天神祭り 奉納花火</b> 花火開始19時半 5000発 100隻以上の船のかがり火との競演 平安時代から続く日本三大祭りのハイライト
	29日 土曜日	<b>姫路みなと祭海上花火大会</b> 花火開始19時半 5000発 姫路港を彩る連射花火が有名
8月	1日 火曜日	<b>PL花火芸術</b> 花火開始20時 20000発 誰もが知ってるPL花火。ネットでは渋滞を避けられる観賞場所など
	5日 土曜日	<b>みなとこうべ海上花火大会</b> 花火開始19時半 15000発 開港150周年を記念して、今年は例年の3倍の15000発の花火
	6日 日曜日	<b>加古川まつり花火大会</b> 花火開始19時半 5000発 会場周辺のどこからでも見られるので、混雑を避けられる
	7日 月曜日	<b>京都亀岡保津川市民花火大会</b> 花火開始20時 5000発 日本煙火協会が主催 他では見られない超特大スターマインなど 他では見られない花火が打ちあがります 露店も100店舗以上出
	8日 火曜日	<b>大阪茨木市辯天花火大会</b> 花火開始20時 3000発 11基のスターマインが黄金のシャワーを演出 露店などが無いので飲食物持参で
	19日 月曜日	<b>猪名川花火大会</b> 花火開始19時20分 4000発 大阪池田市と川西市の共同開催

### お詫びと訂正

6月号で紹介した生魚に寄生する虫の正式名称はアニサキスでした。申し訳ありません

